

新城市地域公共交通計画について

1. 計画策定の趣旨

- ・新城市地域公共交通網形成計画の計画期間が令和3年度をもって満了となるが、これまでの取り組みを踏まえ、今後さらに少子・高齢化が深刻になると予測される地域において、地域住民が安心して暮らすことのできる移動手段の確保及び地域住民の生活に即した利便性の高い持続可能な地域公共交通ネットワークの構築が必要である。
- ・地域住民の移動手段を確保するためには、交通事業者や地域住民、行政等の連携強化が必要であり、そのために、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に基づく協議会の中で、協議、意見交換、合意を図りながら計画を策定する。

2. 計画の区域

計画の区域は、新城市内とし、隣接する市町の一部地域が地域住民の生活圏域となっている現状に即した施策や地域間を跨いで運行する公共交通の利用促進などについては、連携・協力体制を取りながら進めていく。

3. 上位計画及び関連計画との連携 ※資料1（関係する計画内容）

【上位計画】

第2次新城市総合計画

【関連計画】

新城市都市計画マスタープラン（令和2年度～令和13年度）

新城市中心核のグランドデザイン2040（令和3年度策定予定）

新城市立地適正化計画（令和4年度策定予定）

新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2年度～令和6年度）

新城市地域福祉計画（令和2年度～令和6年度）

新城市観光基本計画（令和3年度～令和11年度）

地域自治区ごとの地域計画

新城地域自治区	しんしろ地域計画（令和2年度～令和6年度） Always しんしろまちなか
千郷地域自治区	みんなが活躍できるまちづくり計画（令和元年度～令和10年度） 思いやりと健康で暮らしやすいまち千郷
東郷地域自治区	東郷地域計画（令和3年度～令和12年度） わくわくするまち 東郷
舟着地域自治区	舟着地区コミュニティ計画（平成24年度～令和3年度） 明るさとやさしさと絆を結ぶ舟着の郷
八名地域自治区	八名地域計画（令和元年度から概ね4年間） 八名でいつまでも元気で楽しく暮らしたい！
鳳来中部地域自治区	鳳来中部地域計画（令和元年度～令和10年度） めざそう人交密度No.1～人があつまるふれあうつながる 鳳来中部～
鳳来南部地域自治区	鳳来南部地域計画（令和元年度～令和10年度） 山よし 田よし 住むによし～人と自然と歴史・文化がふれあう 元気なまち～

鳳来東部地域自治区	鳳来東部地域計画（令和元年度～令和10年度） 鳳来東部2030プロジェクト～子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる地域を～
鳳来北西部地域自治区	住みたくなるまちづくり計画（平成30年度～令和9年度） 3つの柱「地域振興」「子育て」「生き活き」
作手地域自治区	作手地域まちづくり計画（平成27年度～令和6年度） 手をつなぎ 作ろう未来の ふるさと作手

※地域計画は、総合計画と相互補完の関係性を保ちながら推進される。

4. 計画の期間

計画の期間は、令和4年度から令和8年度までの5か年とする。

計画名	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
新城市地域公共交通計画								改					
第2次新城市総合計画				見				見				改	
新城市都市計画マスタープラン													改
新城市中心核のランドデザイン2040													
新城市立地適正化計画								見					
新城市まち・ひと・しごと創生総合戦略						改							
新城市地域福祉計画						改							
新城市観光基本計画					見			見			改		
新城地域計画						改							
千郷地域計画										改			
東郷地域計画												改	
舟着地域計画			改										
八名地域計画				改									
鳳来中部地域計画										改			
鳳来南部地域計画										改			
鳳来東部地域計画										改			
鳳来北西部地域計画									改				
作手地域計画						改							

5. 課題の整理

新都市を取り巻く現状や問題点を理解し、効果的な地域公共交通施策を導くために、本市の各種個別計画との整合性や新都市地域公共交通網形成計画の進捗状況、市内の駅周辺及び道路網の整備状況、地域公共交通の利用状況、民生委員をはじめとする各種アンケートの回答、地域検討会での意見、最近の社会の動きなどをもとにSWOT分析を用いて課題を整理する。

SWOT分析

	プラス要因	マイナス要因
	強み	弱み
新都市の内部的環境	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通への関心の高まり ・住民自治の根付き（自治区制度） ・幹線道路の整備 ・観光資源が豊富 ・豊橋、豊川につながる公共交通 ・名古屋への直通高速バス ・市内路線バスの運行 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通不便地域が存在 ・財源確保 ・公共交通の情報共有の不足 ・交通結節点適地が少ない ・駅前整備が困難 ・バス路線の見直しが進んでいない ・土休日の公共交通運行が少ない
外的な環境・要因	<p>機会（チャンスと考えられること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新東名高速道路・新城ICの開通 ・東京、大阪への直通高速バス ・ジブリパークの開業 ・スーパー、個人医院の立地 ・国の地域公共交通政策の推進 ・自動運転技術の発達 ・Ma a Sの普及 ・SDGsの推進 	<p>脅威（危険と考えられること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化 ・人口減少 ・若者の流出 ・高齢者の自動車事故 ・交通事業者の廃業撤退 ・公共交通利用者の減少 ・行楽シーズンの渋滞 ・新型コロナウイルスの影響

クロス分析によるキーワード

		新都市の内部的環境	
		強み	弱み
外的な環境・要因	機会	三大都市圏との交流機会拡大	新城IC周辺の交通結節点整備
	脅威	地域住民主体の路線再編	地域、運行事業者、行政が一緒になって継続的に情報共有

6. 基本的な方針

第2次新城市総合計画における目指すべき将来像「つながる力 豊かさ開拓 山の湊しんしろ」を実現するため、2030年（令和12年度）の「ひと」「ちいき」「まち」の姿にふさわしい地域公共交通をつくる

第2次新城市総合計画 将来像「つながる力 豊かさ開拓 山の湊しんしろ」

「ひと」の姿 個性輝く多様な「ひと」が活躍しています

「ちいき」の姿 快適で潤いのある「ちいき」に暮らしています

「まち」の姿 活力にあふれた「まち」になっています

（豊かさとは）

物質的・経済的な価値観だけでなく、個人の趣味や仲間との地域活動、子育ての喜びや日々の暮らし、夢や目標に向かって日々努力できる環境、主体的な行動が尊重される雰囲気、居場所がある安心感など人それぞれの価値観で実感するもの

【基本方針】

ひと	地域公共交通を支える“ひと”を育みます
<p>人口減少社会においては、様々なつながりや支え合いにより、一人ひとりが多様な能力を発揮して活躍できる地域社会を構築することが必要。</p> <p>公共交通の現状と必要性を市全体で共有し、一人ひとりが自分ごととして地域公共交通を支える「ひと」づくりを行う。</p>	
ちいき	安心して住み続けられる“ちいき”の足を確保します
<p>少子化に伴う小中学校の統廃合や人口減少に伴う商店や病院等の減少により、徒歩や自転車での通学、通院、買い物等が困難となった地域など、地域における日常生活の舞台は徐々に広域化しており、特に、車を持たない、運転できない人にとっては、地域で暮らし続けることができるようにするための移動手段の確保が必要。</p> <p>地域の特性に合わせた公共交通の再構築に向けて主体的に取り組み、安心して暮らし続けられる「ちいき」をつくる。</p>	
まち	活力にあふれる“まち”の公共交通をつくります
<p>本市と近隣市町村をつなぐ既存の主要路線ほか、新東名高速道路新城ICを起点に東京、大阪、名古屋への直通路線などの主要公共交通網と地域路線網との乗継利便性の確保や交通アクセスの向上を図ることが必要。</p> <p>市民の日常生活のみならず、市内外との交流人口の拡大を促し、活力にあふれる「まち」の基盤となる公共交通をつくる。</p>	

7. 重点施策

SWOT分析を用いて本市の強み・弱み、外的な環境・要因（機会・脅威）を洗い出し、クロス分析を行うことで見えたキーワードに基づき本市の重点施策を設定する。

【重点施策】

- (1) 交通不便地域の解消
 - ・公共交通を利用しづらい地域における移動ニーズに即した公共交通の確保
- (2) 公共交通拠点の整備
 - ・地域住民の暮らしと観光交流の公共交通拠点の整備
- (3) 地域公共交通の持続的な維持・確保のしくみの構築
 - ・地域における公共交通の見直しルールの設定
- (4) 公共交通運賃制度の見直し
 - ・全市における統一的な公共交通運賃の設定
- (5) 行政の地域公共交通に関する基準の明確化
 - ・地域における公共交通の導入や運行の見直し、継続等に関する基準の設定

【基本施策・目標】

基本方針に基づき、庁内検討会や地域検討会などを踏まえ施策・目標を定める。
(次回の公共交通会議において協議)

目標設定

課題から導かれた施策・目標と基本方針「ひと」「ちいき」「まち」との整合。

課題	施策	目標	ひと	ちいき	まち
	1. ○○○○の実施				
	2. △△△△の実施				
	3. □□□□の実施				
	4. ××××の実施				
・	・				
・	・				
・	・				

7. 推進体制及び進捗管理

庁内検討会や地域検討会などを踏まえ、推進体制及び進捗管理の方法を定める。
(次回の公共交通会議において協議)